

令和2年度 第1回長野市文化芸術振興審議会 会議録（概要）

日 時 令和2年10月22日（木） 午後2時から午後3時30分まで
場 所 ふれあい福祉センター 5階ホール
出席者 委 員：齊藤会長、金澤代理、荒井（清）委員、石坂委員、小林委員、
杉山委員、角居委員、曲尾委員、村尾委員、山岸委員、若山委員
長野市：事務局（文化スポーツ振興部文化芸術課）小林部長、山岸課長
小林主幹、倉島補佐、久保補佐、千野補佐、竹之内係長
教育委員会事務局文化財課 小柳課長

《資料》

- 資料1 第二次長野市文化芸術振興計画 事業計画 令和2年度版
- 資料2 令和2年度 文化芸術振興事業予算の概要
- 資料3 長野市松代文化ホールの利用料検討について

1 開会

2 部長挨拶

3 会長挨拶

4 議事

- (1) 第二次長野市文化芸術振興計画の概要について
- (2) 第二次長野市文化芸術振興計画 事業計画 実施状況及び事業計画について
- (3) 今年度の文化芸術振興事業の概要について

（事務局）

〈議事(1)(2)について一括説明〉

（会 長）

ただいまの説明について、ご質問、ご意見はありますか。

（委 員）

コロナウイルスの影響により中止になっている事業が多いが、これらの事業の予算はどうなっているか。

（事務局）

資料の事業費は当初予算額であり、未実施の事業の予算はそのまま残っている。

活用できる事業があれば活用していきたい。

（委 員）

確認だが、資料で中止となっていない事業は全て実施するという事によろしいか。

(事務局)

資料は9月1日時点で調査したものであり、中止となっていない事業については実施する方向で調整している。

ただし、主催団体が市と異なる場合は、主催団体と調整して実施の可否を検討する。

(委員)

長 野市芸術館の指定管理料について令和2年度計画額が令和元年度実績額からかなり増えているがどうか。

(事務局)

令和元年度実績は昨年度の決算額であり、昨年度の予算額は令和2年度とほぼ同額であった。人件費等において当初予定から減額が生じたことや、台風やコロナウイルスの影響により予定されたイベントが行えなかったことによる残額を返金いただいたため、決算額が減額となったものである。

(委員)

コロナウイルスの影響で様々なイベントが中止となっていると思うが、ホールのキャンセル料についてどのように対応したか。

(事務局)

コロナウイルスの影響によりやむなくキャンセルした場合についてキャンセル料はいただいている。

(委員)

コロナ禍で行われた「表参道芸術音楽祭」や「獅子舞フェスティバル」について出演者数はどのくらいになったか。

(事務局)

表参道は107団体から応募いただき、抽選の結果、57団体となった。

獅子舞フェスティバルは5月の募集の段階で79団体、9月の再募集では46団体の応募があったが、キャンセルもあり最終は26団体となった

(委員)

松代文化ホールについて駐車場が狭いという事が最大の問題である。松代の街並みの復興計画の会議などもあったが、街づくりの中で全体的な駐車場問題の解決は不可欠ではないか。

(事務局)

ご指摘のとおり、松代文化ホールはホールとしての利便性は良いが、駐車場が狭いことがネックとなっている。ホール周辺には民家も立ち並んでいるため拡張は難しく、現時点で具体的打開策は持ち合わせていないが、駐車場問題については大きな課題と認識している。

市の計画で、松代町の街並みを今後どうするかについては、文化財自体の改修も含み検討中であるが、文化財についても多くのものがあり、改廃も含め開発の検討が困

難な状況である。

現在、松代城址の改修に併せ、地元の住自協とも話し合いを持たせていただいているが、全体的な計画の中で文化芸術課としてこの計画に関係する部分は検討していきたい。

(会 長)

丁度、松代文化ホールの話があったので、関連して事務局より議事(3)について説明をいただきたい。

<議事(3)について説明>

料金据え置きについて質問意義等なし

(会 長)

引き続き全体をとおしてのご意見を伺いたい。

(委 員)

コロナウイルスの影響で様々なものがオンラインになってきているところであるが、事業の中ではピコットリンクによる情報発信というのがあるが、ピコットリンクについて情報発信だけでなく相互の関係ができるとの良いと思う。コロナウイルスの状況が今後どのようなかわからない中、オンライン等を活用した事業も重要なのでは。

(事務局)

コロナ禍の状況において色々な情報発信が重要になってきていると考えている。

ピコットリンクについては屋外彫刻に彫刻の情報を取得できるQRコードを設置するものであり、順次設置を進めている。

併せて、野外彫刻に一句を添えてツイッターにアップする取り組みなども行っており、非常に好評を受けている。

このほかにもSNS等を活用した各種事業のアイデアがあればぜひご提案いただきたい。

(委 員)

コロナウイルスで様々な事業が中止となっているが、学校でも音楽会など徐々に工夫しながら事業を始めている。今後インフルエンザの心配もあるが、子供たちが集まって観たり聞いたりできるコンサートなどを検討できないか。

(事務局)

今年度は、劇団四季こころの劇場も劇団側の都合で中止となり、ハートフルコンサートも出演者の練習体制が十分確保できず中止となった。

その分、表参道芸術音楽祭や街角アート&ミュージックで発表の場を提供し、大勢の皆さんにご参加いただいている。

又、芸術館、松代文化ホールでは利用料金の3/4を割引きして、活動の場の提供をする取り組みを行ったところ、発表の場として学校からも申込みいただいている。

伝統芸能こどもフェスティバルでは市内の長野西高校吹奏楽部の皆さんにもご出演いただくほか、実行委員会では各学校への訪問演奏会も行っているのご活用いただきたい。

まだコロナ禍であり、難しい部分もあるが、少しずつ取り組みを進めていきたい。

(委員)

北信美術会では北信展を実施できるよう計画してきたが、残念ながら中止とした。

来年度は県立美術館で開催する予定。安心してできる方法を検討していきたいので市の協力をお願いしたい。

(委員)

獅子舞フェスティバルが実施できてよかった。

今後獅子舞を長野市の観光の目玉としていただければぜひ協力していきたい。

地域には学校の方からも始業式や終業式で獅子舞の依頼も受けており、小学生も興味を持っていただいている。又、池田町の大学生も獅子舞の勉強に見えられた事例もあり、文化継承につながると良いと思っている。

(委員)

所属団体ではコロナウイルスで会員も非常に疲弊していたが、表参道芸術音楽祭に参加したことが活動を活性化するきっかけとなった。

来年度に向けても頑張っていきたい。

(委員)

感染者の方の人権問題については大変心を痛めている。

ホクト文化ホールでも貸館料金は返金しているが、金銭的な問題は解決できても人間の心の問題は修復ができない。こんな時だからこそ団結が必要である。

例年行っている「第九コンサート」は中止としたが、企画を変えて同一スタッフで団結してイベントを計画している。何とか前を向いて頑張っていきたい。

(事務局)

今回は2月中旬に予定をしている。引き続きよろしく申し上げます。本日はありがとうございました。

5 その他

6 閉会